

① 学童保育への支援について

先の9月議会で、学童保育・放課後児童クラブの職員配置基準の一部緩和の対応について質問したところ、関係者へのアンケート、意見交換をした後に方向性を決めたいとの趣旨の答弁でありました。

その後、学童関係団体から議会に対し懇談会の申し入れがありました。その席上、学童保育側の要望としては、学童の安全を守るために、現行の配置基準を維持してほしいこと。支援員の体制を整えるまでに時間が必要な事から、要件の弾力的運用を継続してほしい旨の事でありました。

町にもその見解は伝えられていると思いますが、どのようにのぞむ方針なのか質問いたします。

② 粗大ごみ、拠点収集についての今後の考え方について

自治会長会理事会において、町はこれまで実施してきた粗大ごみの収集、ならびに資源の拠点回収の方法について、見直し、検討を進めていく考えを表明したと耳にしました。

最終決定には至っていない事は理解していますが、議会としても自治会や住民の考えを把握し注視する必要があると考えます。

(1) 町としてこれらを見直す考えに至った理由と、どのように見直す考えなのかを伺います。

(2) 今後の時系列的な計画の進め方(タイムスケジュール)はどのように考えているのでしょうか。

③ 学校選択制の変更について

教育委員会の会議録によると、本町で実施している一部学校選択制について、見直し作業を検討する事が記載されておりました。一部学校選択制について、どのような理由で見直しが必要と考え、どのように検討する考えなのか伺います。